



日本の未来の 羅針盤

平成23年10月20日現在で社会生活基本調査を実施します

この調査は、わたしたちが日々のくらしの時間を仕事や学業、家事に費やしているかや、過去1年間の自由時間にどのような活動を行ったかについて調査し、その結果は、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進、少子高齢化対策、男女共同参画社会の形成などの資料となります。

10月上旬から中旬にかけて、調査員が調査世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、調査票へのご記入をお願いします。

問 企画政策課 電話 (80) 1131



わたしたちの地域を元気に！



■「市民活動フェスタ」情報

市民の皆さんに市民活動を知ってもらい、市民と市民活動団体との交流が広がるような「市民活動フェスタ」を企画・運営する団体（1団体）を募集し、審査の結果、次の団体が選定されました。

「NPO法人

コミュニティ・サービス地球座」

一緒に運営に携わってくれる団体、参加団体を募集しています。

第1回実行委員会

日時 10月29日(土) 午後6時半～

場所 成東文化会館のぎくプラザ第1・第2会議室

この機会にいろいろな団体と知り合って、楽しいフェスタを一緒につくりませんか。
詳細は、お問合せください。

問 市民自治支援課

電話 (80) 0151

コミュニティ・ビジネス コーナー⑥

■コミュニティ・ビジネス
ってどんな人が関わっているの？

コミュニティ・ビジネスには、多くの人の協力が必要になります。

従来の利益追求型のビジネスとは異なり、地域社会のネットワークに支えられて成立することから、地域コミュニティに生活の場を持つ人々、利害関係や関心を持つ人々によって事業が営まれることで、雇用が創出され、資金が循環し、地域コミュニティに対する責任感や当事者意識が醸成されてきます。

《支える人々》

①後援者(寄付をする人)

②仲間(投資をする人、より積極的に経営に参加する人)

③支持者(ボランティア活動をする人)

④銀行家(事業を診断し、融資や補助金を斡旋、サポートする人)など

多くの協力者が活動を支えています。顔の見える関係の中でたくさんの方の協力者をつくるのが大切です。

(参考文献「新版 コミュニティ・

ビジネス」細内信孝 学芸出版社)

問 市民自治支援課

電話 (80) 0151